

東日本大震災

名古屋って、あったかくて、いいまちだなあ。

寄り添い、ゆっくりと、でも全力で応援します。



被災者支援ボランティアセンターなごやのお知らせ

令和4年5月25日発行 (第137号)

本お知らせは、名古屋市に避難されてきた方に役立つ情報をお伝えするため、隔月25日に発行しています。みなさんのご意見・ご感想をお待ちしています。

発行：東日本大震災被災者支援ボランティアセンターなごや

〒462-8558 名古屋市北区清水4-17-1 5階

名古屋市社会福祉協議会 ボランティアセンター内

電話：070-5587-7153(平日9～17時)

FAX：052-917-0702

Eメール shien-vc@nagoya-shakyo.or.jp



新型コロナウイルス禍によるマスク着用も3年目を迎えました。これから暑い時期になり、熱中症に注意が必要ですが、まだまだマスク生活は続きそうですね。こまめに水分を補給して体調管理には気を付けましょう！

梅雨のユウウツな気持ちはあじさいで癒しましょう

梅雨から初夏にかけては、あじさいが綺麗に咲きますね。藍、むらさき、ピンク…まあく愛しいあじさいの咲く様子は、とても美しく、心が癒されます。見ごろは朝、晴れよりは少し曇った日のほうが、あじさいが美しく映えるそうです。雨に濡れたあじさいもまた風情があります。

県内各所ではあじさい祭りが行われます。初夏の風物詩をぜひ見に行きませんか。もちろんお出かけの際は、人と人の距離の確保、マスクの着用、手洗いをはじめとした感染対策の徹底を忘れずに！

県内のおすすめスポットをご紹介します。

○三ヶ根山あじさいまつり【西尾市】

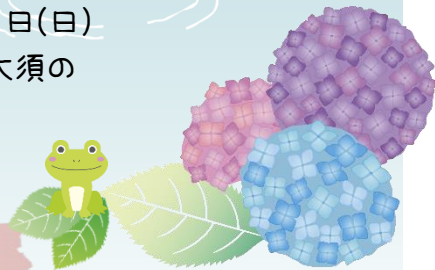
三ヶ根山スカイラインは、別名あじさいラインとして有名で、6月から7月初旬にかけて、約7万本のあじさいが咲き誇ります。三河湾を見下ろしながらあじさいの中のドライブをお楽しみいただけます。【見ごろ】6月上旬～7月上旬

○尾西あじさいまつり【一宮市】

色とりどりのあじさいの花が手水舎に浮かべられており、若い女性に人気となっています。御裳神社の境内に咲き誇るあじさいの鑑賞はもちろん、抹茶や民謡、和太鼓など日本の伝統的な文化にも親しむことができます。【開催期間】2022年6月11日(土)・12日(日)

名古屋市内なら、北区の「別小江神社(わけおえじんじゃ)」、中区大須の「三輪神社」でも素敵なあじさいが見られるそうです。

※詳細は、それぞれのホームページでご確認ください。



被災者支援ボランティアセンターまで事前にお申し込みください。

「革工芸の会」

革細工(レザークラフト)をボランティアさんに教えてもらいながら行います

日時：令和4年6月14日・21日 7月5日・19日 全て火曜日 10時～12時30分

会場：名古屋市総合福祉会館6階 録音編集室

(北区清水四丁目17-1 北区役所内)

持ち物：はさみ(よく切れるもの)、あればラジオペンチ

材料費：1回500円～(実費相当)

◎ 4月24日(日) 語り部ボランティア交流会

現在語り部にご登録いただいている6名の方にお声がけし、「第1回語り部ボランティア交流会」を開催させていただきました。

当日は、語り部ボランティア6名全員にご参加していただくことができ、事務局としても、とても嬉しく思いました。交流会の内容につきましては、みなさま語り部ボランティアとしてそれぞれ活動をして頂いているものの、初対面の方が多く、自己紹介からスタートしました。

みなさまそれぞれに名古屋まで来られた背景があり、語り部として活動されている思いがあるのだと感じました。

また、これまで3回語り部ボランティアとして活動を依頼しておりましたので、活動された方より内容の報告をしていただくとともに、今後の広報の仕方についてもご意見を伺いました。話したいことたくさんあって、まとまりがなくなってしまうとの反省や、今後幅広い年齢層の方に話を聞いてほしいなどのお声を頂きました。

名古屋に住む幅広い年齢層の方からご依頼を頂けるよう、事務局も周知に取組んで参りますので、どうぞよろしくお願いします。

今後の語り部ボランティアの活動予定は、5月と8月に1件ずつ緑区にてご依頼を頂いています。当日の様子は、またみなさまにご報告させていただきます。

みなさまの語り部へのご参加お待ちしております！